

しゅぼん玉

No.411
2019ねん
4がつごう

にしのみやしりつとしょかん

がつ にち きねん び ねん にほん
4月12日はパンの記念日。1842年、日本ではじめてパンが
つくられた日です。(「4月のえほん」 長谷川康男/監修 PHP 研究所 38 より)



「くまくまパン」

西村敏雄/作 あかね書房 E3ニシ

くまさんとしろくまさんがは
じめたパン屋さん。おいしくて
たちまちひょうばんになった。
でも、あるひ、ふたりがどち
らのつくったパンがおいしいのか、
けんかしてしまい…。



「はじめて絵本ふわふわパン作り」

おおでゆかこ/絵 梶晶子/レシピ・監修
河出書房新社 E9

パンをはじめて作る時の
道具や材料を紹介。カ
レーパンやメロンパンを楽
しく作ってみよう。



おいしいパンがたべたいな



「妖精のパン屋さん」

斉藤栄美/作 染谷みのる/絵
金の星社 931サイ

パン職人のおじいちゃんに、
パン作りにかかせない天然酵母
の作り方を教わる小学生の小麦。
酵母エキスができたとき、妖精
があらわれて…。



「ジョニーのかたやきパン」

ルース・ソーヤー/文ロバート・マックロスキー/絵
こみやゆう/訳 岩波書店 E4マツ

「ころがるおいらをつかま
えて、たべられるもんならた
べてごらん」かたやきパンと
ジョニーがおいかけっこ。つか
まえられるかな？



「ぎょうれつのできるパン屋さん」

ふくざわゆみこ/作・絵 教育画劇 E3フク

ぐうぐうやまにできたおいしいパン屋さん。あまりにやま
おくでおきゃくさんがこない。ところが、においにつられた
どうぶつたちがやってきて…。



★えほん★

あたらしい

「クマさんのいえへいかなくちゃ」

ブライアン・リーズ／作・絵 横山和江／訳
徳間書店 **E4リイ**

あるさむいふゆのひ、シマリスのところにクマからてがみがとどいた。「おねがい、すぐにきて！」シマリスはすぐにしたくをしてでかけるが、ゆきがどんどんつもり、とうとうまえへすすめなくなってしまう。そこへハイイロリスがあらわれて…。

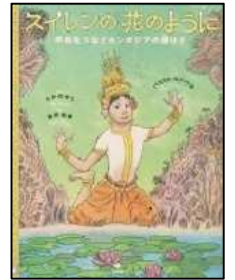


「スイレンの花のように」

平和をつなぐカンボジアの踊り子

パスカル・ルメートル／作・絵 たかのゆう／監訳
長井佑美／訳 汐文社 **E2スイ**

ソリピンは踊り子。彼女が子どもころ、カンボジアは戦争の真ただ中だった。辛い生活の中、元気を出そうと歌を歌っていたら、親戚のおじさんが踊りの先生を紹介してくれた。神話や民話をもとにした古典舞踊の世界にソリピンはどんどんひきこまれていった。

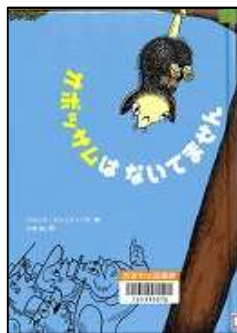


★よみもの★

「オポッサムはないてません」

フランク・タシュリン／文・絵 小宮由／訳
大日本図書 **932タシ**

むかし、森に1ぴきのオポッサムが住んでいた。かれはいつもここにこわらってごきげんで、高い木のぼってさかさまになってもここにこ。そんなある日、ピクニック帰りの4人の人間がオポッサムを見て言った。「なんだかかなしそう」



「ハニーのためにできること」

楠章子／作 松成真理子／絵 童心社
931クス

ふたばは、なくなったおばあちゃんがかっていた犬のハニーをひきとることにした。ハニーは人間でいうと80さいくらい。だからハニーの目は白くにごっているし、おさんぼはゆっくりだ。ふたばは1日1日をたいせつにおせわするときめた。



★しらべもののほん★

「うみべの文庫 絵本がつなぐ物語」

堀米薫／著 文研出版 **01**

ゆきさんは宮城県塩竈市の自分の家に、絵本を自由によめる場所（文庫）をつくる準備をしていた。ところが、東日本大震災の津波で、815冊の絵本は流されてしまった。その後、避難所で読み聞かせをはじめ、多くの人の支援で、うみべの文庫をオープンさせた。



「介助犬レスキューとジェシカ」

人生を変えた友情の物語

ジェシカ・ケンスキー&パトリック・ダウネス／文
スコット・マグーン／絵 よしいかずみ／訳 BL出版 **36**

レスキューは目の見えない人のお手伝いをする犬「盲導犬」を目指してがんばっていた。なのに、訓練士の人から「向いてないよ」と言われてがっかり。でもその後、レスキューは足に大けがをしたジェシカをお手伝いする「介助犬」になったよ。



本のコーナー

「まめとすみとわら」

せなけいこ／ぶん・え 廣済堂あかつき **E1マメ**

むかし、あるところで豆をにていた。すると、ひとつぶの豆がぴょんと、とびだした。豆はおなべのそばにいた、すみとわらといっしょにたびにでることにした。すると大きな川があり…。そらまめにはなぜ黒いすじがあるのかを語った民話。



「みえた！きょうりゅうのせかい」

ひかりではっけん

サラ・ハースト／作 ルーシー・クリップス／絵
小松原宏子／訳 くもん出版 **E2ミエ**

きょうりゅうたちが生まれる前から絶滅までのお話を、ライトを持ちながら、ドキドキワクワクいろんなことを発見できる。まるで、きょうりゅう時代を探検しているかのような気分になるよ。ライトを使って読み進めていくめずらしい絵本。



「まえばちゃん」

かわしまえつこ／作 いとうみき／絵 童心社

931カラ

小学1年生のななこがゆうごはんをたべていると、まえばがぐらっとしていることに気がついた。はがぬけるようにずっとゆらしていると「どうしてそんなにゆらすの？」と小さいこえが口の中からきこえてきた。それはゆれているまえばの、まえばちゃんだった！



「野生のロボット」

ピーター・ブラウン／作・絵 前沢明枝／訳
福音館書店 **932フラ**

ロボットのロズは貨物船の沈没により無人島に流れついた。自然の中で生きていくため、島の動物たちを観察し、まねをした。動物たちのことばも学び、だんだんなかよくなっていった。そんなある日、ロズは事故をきっかけにガンの赤ちゃんを養子にむかえる。



「昭和のお店屋さん」

藤川智子／作 ほるぷ出版 **38**

昭和のはじめ、日本に西洋の文化がひろまり、人びとの生活は大きく変わった。デパートは、家族みんなでおしゃれをしてでかける特別な場所だった。パラソル・ショール店、荒物屋、美容院、乾物屋…当時のお店屋さんのようすをのぞいてみよう。



「奈良 鹿ものがたり」

中村文人／文 川上悠介／写真 佼成出版社
489

奈良公園には鹿がいっぱいいるけれど、どうしてそんなにいっぱいいるのかな？ それには奈良の鹿の歴史や生態が深く関わっている。野生の鹿と人間たちの暮らしをつなげる「奈良の鹿愛護会」の活動もやさしく学べて、鹿にくわしくなれるよ！



がっ じどう む ぎょうじ あんない
4月の児童向け行事のご案内

中央 (ちゅうおう) 図書館

TEL0798-33-0189

★おはなし会★ 水曜日 午後3時30分～

★0～2歳児のおはなし会★ 19日 (金) 午前11時～ 先着20組 ※当日9時30分より整理券配布

★みんなで楽しもう!!おはなしいろいろ～はるのまき～★ 21日 (日) 午後2時～2階集会室
 おおむね5歳～大人 先着50名

★上映会★ 18日 (木) 午後3時30分～『スプーンたんたんたんげんきげんきノンタン』(35分)

北部 (ほくぶ) 図書館

TEL0797-61-1706

★おはなし会★ 11日 (木) 午前11時～ おおむね0～3歳児

日曜日 午前11時～ 幼児～小学生

★おはなし会スタンプラリー★ 7日 (日)～5月26日 (日) 毎週日曜日
 午前11時～11時15分 児童コーナー

鳴尾 (なるお) 図書館

TEL0798-45-5003

★おはなし会★ 24日 (水) 午後4時～

★0～2歳児のおはなし会★ 2・16日 (火) 午前11時30分～

★お花見おはなし会★ 3日 (水) 午前11時～ 15分前より受付

西開公園 雨天時は公園内の自治会館 おおむね3歳以上 先着40名

★ほんよみ屋さん～いっしょに本をよもう!～★ 21日 (日) 午後2時～3時30分

★上映会★ 19日 (金) 午後3時30分～『はらぺこあおむし』(33分)

北口 (きたぐち) 図書館

TEL0798-69-3151

★おはなし会★ 火・水・木・金曜日：午後3時～ おおむね3～5歳

土曜日：午後3時～ 幼児～小学生

日曜日：午前11時～/午後3時～ 幼児～小学生

★0～2歳児のおはなし会★ 金曜日：午前11時～/午前11時30分～ おはなしのへや

★くるくるまわる紙コフターをつくろう!★

23日 (火) 午後3時30分～4時15分 15分前開場 AVホール 幼児と保護者 先着50名



山口 (やまぐち) 分室

TEL078-904-3961

★おはなし会★ 11日 (木) 午後3時30分～ 幼児～小学生

パスワード発行の年齢制限がなくなりました!

借出券をお持ちの方はどなたでも、図書館HP・館内OPACの
 ログインサービス用パスワードが発行できます。

パスワード発行をご希望の方は、各図書館・分室にお越しください。

パスワード発行に必要なもの

- ・西宮市立図書館借出券
- ・小学生以下の方は、保護者の同意の署名がある「仮パスワード交付申請書」
- ・中学生以上の方は、本人確認ができる証明書